

平成28年度6月補正予算の概要

平成28年6月萩市議会定例会

平成28年6月

萩市総務企画部財政課

■ 今回補正する会計及び補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計（22事業のうち新規12事業）、国民健康保険事業（事業勘定）特別会計（1事業 新規事業）、介護保険事業特別会計（1事業 新規事業）の3会計です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	今回の補正予算額
一般会計	第2号	1億4,498万5千円
国民健康保険事業（事業勘定）特別会計	第2号	43万2千円
介護保険事業特別会計	第1号	1,266万7千円
今回の補正予算額 計		1億5,808万4千円

今回の補正は、3会計で全24事業（うち新規14事業）

■ 一般会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、平成28年熊本地震により被災した自治体への応援職員派遣事業、台湾台北市士林区との友好都市締結を推進するための国際交流事業、TPP関連対策として萩市の農業の経営安定・競争力強化を図る事業、情報通信関連事業所等の誘致を推進するため事務所開設等に係る経費について支援を行う事業、市道の災害復旧事業、国や県等の事業採択を受けたことから事業の追加や財源を調整する事業など、当初予算編成後の状況の変化により早期に取り組むべき課題に対応するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
309億4,647万7千円	1億4,498万5千円	310億9,146万2千円

※今回の補正は、全22事業（うち新規12事業）

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
国庫支出金	3,025万5千円	
県支出金	2,282万1千円	
寄附金	300万円	
繰入金	7,737万5千円	基金繰入金
諸収入	1,113万4千円	雑入
市債	40万円	
合計	1億4,498万5千円	

4. 歳出予算の主な事業内容

◆<新規>熊本地震災害応援職員派遣事業（423万4千円）

【予算説明書9ページ 一般管理費】
（担当課：総務課）

4月に発生した平成28年熊本地震により被災した自治体に応援職員を派遣するために必要な経費を計上します。

補正内容：○旅費、燃料費等
○時間外勤務手当等の職員手当等

[財源内訳] 雑入（災害応援活動負担金） 423万4千円

◆友好都市交流事業（127万6千円）

【予算説明書 9 ページ 企画費】
（担当課：企画政策課）

平成 28 年 4 月 8 日、萩市において宮城県石巻市との友好都市提携に関する協定を締結しました。本年は石巻の開祖と称される萩市出身の川村孫兵衛重吉翁が 1616 年に着手した北上川大改修から 400 年の節目の年に当たり、石巻市から川村孫兵衛重吉翁の顕彰事業に招待されたため、友好都市交流訪問団の派遣を行う経費を計上します。

派遣期間：平成 28 年 7 月 31 日（日）～8 月 1 日（月）
事業内容：第 93 回石巻川開き祭り、川村孫兵衛重吉翁墓前供養祭に参加

〔財源内訳〕 一般財源 127 万 6 千円

◆＜新規＞台北市士林区友好都市推進事業（405万5千円）

【予算説明書 9 ページ 企画費】
（担当課：企画政策課）

台湾の近代教育の礎を築いた 6 人の日本人教育者「六氏先生」の一人である萩市出身の楢取道明（楢取素彦の次男）を顕彰するとともに、観光・文化・経済などの分野で交流事業を推進していくため、台北市士林区との友好都市締結に向けた事業実施に必要な経費を計上します。

事業内容：○台北市士林区訪問団の受入
○台北市士林区に萩市訪問団を派遣

〔財源内訳〕 雑入（国際交流支援事業助成金） 210 万円
一般財源 195 万 5 千円

◆<新規>コミュニティ助成事業（380万円）

【予算説明書 10 ページ 地域振興費】
（担当課：市民活動推進課）

地域コミュニティの活性化を図ることを目的に、財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業（コミュニティ活動に直接必要な備品等の整備）について、下記のコミュニティ組織が事業採択を受けたことから、必要な経費を計上します。

なお、市が助成金を受け入れ、同額を補助金として各コミュニティ組織に交付します。

事業内容：○川上地域コミュニティ協議会 190万円
折りたたみ式長机、集会用テントの購入 ほか
○弥富龍神太鼓の会 190万円
桶胴太鼓、ばちの購入 ほか

〔財源内訳〕 雑入（自治宝くじ助成金） 380万円

◆<新規>地域おこし協力隊活動支援事業（80万円）

【予算説明書 10 ページ 地域調整費】
（担当課：企画政策課）

萩市地域おこし協力隊員が、自らの定住・定着、地域課題の解決や地域活性化のために行う企画提案型の事業を支援します。

事業内容：○地域住民との交流や地域おこしに資する取組への支援
○地域おこし協力隊員の定住・定着に向けた取組への支援

支援事例：市内酒蔵業者とカフェ、パン・スイーツ店のコラボレーションイベント
・「萩にあるもの、萩にしかないもの」をコンセプト
・酒粕をテーマ素材とし、市内のカフェ、パン・スイーツ店とコラボレーション商品を開発

〔財源内訳〕 一般財源 80万円（特別交付税の算定対象）

◆<新規>須佐地域元気なまちづくり推進事業（750万円）

【予算説明書 10 ページ 地域調整費】
（担当課：企画政策課）

須佐地域の住民を主体とした地域づくり団体等が連携し、高齢者を支え合う仕組みづくりや豊富な地域資源を活かした特産品開発・体験交流事業等を展開する地域の再生・復興を図る事業の立ち上げに必要な経費を支援します。

事業主体：須佐地域ふるさとづくり協議会

事業内容：○いきいき高齢者等支援事業

- ・住民による高齢者支援ボランティアを配置
- ・高齢者支援に必要な軽貨物車等の購入

○地域資源活用イメージアップ事業

- ・特産品開発、販売促進を行うための専門家を招致
- ・加工用、販売用備品の購入

○都市との交流活性化事業

- ・都市部の親子を対象とした地域資源を活用した体験交流事業
- ・地域住民による受入体制と持続可能な交流プログラムの検証

〔財源内訳〕 総務費国庫補助金 750万円

◆ジオパーク推進事業（300万円）

【予算説明書 10 ページ ジオパーク推進費】
（担当課：ジオパーク推進課）

市外篤志家から萩ジオパーク構想の推進を目的とした寄附が寄せられたことから、萩ジオパーク構想推進協議会で活用するために補助金として交付します。

事業内容：萩ジオパーク構想推進協議会への補助

〔財源内訳〕 総務費寄附金 300万円

◆<新規>見島生活支援短期入所環境整備事業（114万5千円）

【予算説明書 11 ページ 老人福祉施設費】
（担当課：高齢者支援課）

萩市高齢者生活支援ハウスみしまにおいて、平成28年8月から新たに生活支援ショートステイ事業を開始するに当たり、施設の改修に必要な経費を計上します。

事業内容：床フロアカーペット張替

〔財源内訳〕 一般財源 114万5千円

◆漂流・漂着ごみ対策事業（861万9千円）

【予算説明書 12 ページ 減量推進費】
（担当課：環境衛生課）

台風等の影響により海岸に漂着する大量の廃棄物・海藻・葦等の回収・運搬等作業の効率化を図るために必要な経費を計上します。

事業内容：トラクター、ビーチクリーナー等の購入

〔財源内訳〕 衛生費県補助金 775万7千円
一般財源 86万2千円

◆経営体育成支援事業（184万9千円）

【予算説明書12ページ 農業振興費】
（担当課：農林振興課）

人・農地プランに位置づけられた中心経営体が農業経営の発展・改善を目的とし、融資を活用して農業用機械を導入する事業を支援します。

事業主体：農事組合法人 日の出（田万川地域小川地区）
事業内容：トラクターの導入
総事業費：616万6千円
負担割合：県 3/10、事業主体 7/10

〔財源内訳〕 農林水産業費県補助金 184万9千円

◆＜新規＞集落営農法人連合体育成事業（386万8千円）

【予算説明書12ページ 農業振興費】
（担当課：農林振興課）

集落営農法人連合体の設立を推進し、大規模経営の確立と所得の確保に向けた取組を支援します。

事業主体：萩アグリ株式会社
事業内容：大豆コンバイン、大豆播種機の導入
総事業費：773万9千円
負担割合：萩市 1/6、県 1/3、事業主体 1/2

[財源内訳] 農林水産業費県補助金 257万9千円
一般財源 128万9千円

◆＜新規＞中山間地域等担い手収益力向上支援事業（1,620万円）

【予算説明書12ページ 農業振興費】
（担当課：農林振興課）

中山間地域の経営農地において、3年後の販売額を10%以上向上させることを目標に作物の品質向上及び販売方法の工夫に取り組む認定農業者等を支援します。

事業主体：千石台出荷組合（むつみ地域）等大規模畑作経営体
事業内容：○土壌改良に必要な堆肥等の購入を支援
○30,000円/10aを補助

[財源内訳] 農林水産業費国庫補助金 1,620万円

◆＜新規＞産地競争力強化対策事業（畜産産地対策）（624万9千円）

【予算説明書12ページ 畜産業費】
（担当課：農林振興課）

TPPの大筋合意を受け、国内外の産地間競争に打ち勝つため、生産物の品質向上や生産コストの低減に必要な機械・設備等の整備を行う農事組合法人等を支援します。

事業主体：○合同会社 水谷牧場（木間地区）
○農事組合法人 長沢台生産組合（福栄地域）
事業内容：堆肥舎、ハウス型牛舎・消毒用ゲートの整備
総事業費：1,250万円
負担割合：萩市 1/6、県 1/3、事業主体 1/2

[財源内訳] 農林水産業費県補助金 416万6千円
一般財源 208万3千円

◆＜新規＞農地耕作条件改善事業（300万円）

【予算説明書12ページ 農地費】
（担当課：農林振興課）

農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化を推進するため、ほ場整備未実施箇所において、区画整理や畦畔除去による区画拡大により耕作条件の改善を図ります。

実施箇所：旭地域 佐々並長小野地区
事業内容：○実施計画策定（平成28年度）
○区画整理（平成29～30年度）
総事業費：1,300万円
負担割合：○実施計画策定 国 100%
○区画整理 萩市 15%、国 55%、県 15%、農家 15%

[財源内訳] 農林水産業費県補助金 300万円

◆<新規>萩諸島産品流通効率化事業（212万4千円）

【予算説明書13ページ 商工業振興費】
（担当課：商工振興課）

萩諸島で生産された産品の流通コストの削減を目的として、産品の輸送に必要な設備の導入を支援します。

事業主体：萩海運有限会社
事業内容：トラック、フォークリフトの購入
総事業費：424万8千円
負担割合：国 1/2、事業主体 1/2

[財源内訳] 商工費国庫補助金 212万4千円

◆企業立地対策事業（694万円）

【予算説明書13ページ 企業誘致推進費】
（担当課：商工振興課）

市内に情報通信関連事業所等を開設する事業者に対して、施設の改修経費等に対する補助金を交付することにより、企業誘致の促進を図ります。

対象業種：情報通信関連事業等
補助要件：常駐して事業活動を5年以上行う など
補助内容：○通信回線・建屋等の改修経費の2/3（補助限度額 2,000万円）
○通信回線使用料の2/3（補助限度額 年200万円）

[財源内訳] 商工費県補助金 347万円
一般財源 347万円

◆萩・石見空港利用拡大促進協議会負担金事業（42万7千円）

【予算説明書13ページ 観光振興費】
（担当課：観光課）

大河ドラマの放送や「明治日本の産業革命遺産」の世界文化遺産登録効果により、萩・石見空港利用者が増加しましたが、2月の悪天候等により利用者数が見込みより減少し、東京線の2便化を維持するために必要な運航支援負担金が増加したため、負担金を補正します。

事業主体：萩・石見空港利用拡大促進協議会（萩市、益田市など6市町等で構成）
事業内容：6市町で運航支援負担金を協議会に支払う
負担金額：42万7千円

[財源内訳] 市債 40万円
一般財源 2万7千円

◆＜新規＞防災コミュニティ助成事業（100万円）

【予算説明書14ページ 災害対策費】
（担当課：防災危機管理課）

地域コミュニティの活性化を図ることを目的に、財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業（コミュニティ活動に直接必要な備品等の整備）について、下記のコミュニティ組織が事業採択を受けたことから、必要な経費を計上します。

なお、市が助成金を受け入れ、同額を補助金としてコミュニティ組織に交付します。

事業内容：弥富5区自主防災班
発電機、簡易トイレ、テント、物置の購入 ほか

[財源内訳] 雑入（自治宝くじ助成金） 100万円

◆土木施設災害復旧事業（5,580万円）

【予算説明書 14 ページ 土木施設災害復旧費】
（担当課：土木課）

岩盤が崩壊して通行止めとなっている田万川地域小川地区、須佐地域須佐地区の市道、雨水の浸透等で路肩が崩壊した菟地域三見地区の市道の復旧工事に必要な経費を計上します。

工事箇所：○市道蔵本明石線（菟地域三見地区）

- ・災害発生 平成 28 年 5 月 11 日
- ・復旧延長L=15m ブロック積工A=71 m²

○市道中ノ谷線（田万川地域小川地区）

- ・災害発生 平成 28 年 4 月 8 日
- ・復旧延長L=18m ロックネット工A=330 m²

○市道森ノ平線（須佐地域須佐地区）

- ・災害発生 平成 27 年 12 月 9 日
- ・復旧延長L=44.5m 吹付法砕工A=816 m² 排土工V=44 m³

〔財源内訳〕 一般財源 5,580万円

■ 国民健康保険事業（事業勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、平成30年度から県が国民健康保険の財政運営の責任主体になることから、国保事業費納付金や標準保険料率の算定に必要なデータを県に提供するための電算システム改修に係る経費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
82億6,368万5千円	43万2千円	82億6,411万7千円

※今回の補正は、全1事業（新規事業）

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	43万2千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆＜新規＞国民健康保険制度改革準備事業（43万2千円）

【予算説明書24ページ 一般管理費】
（担当課：市民課）

平成30年度から、県が国民健康保険の財政運営の責任主体となり安定的・効率的運営の中心的な役割を担うこととなります。制度移行準備に伴い平成28年9月までに国保事業費納付金や標準保険料率の算定に必要なデータを県に提供できるよう電算システム改修に必要な経費を計上します。

事業内容：国保事業納付金等算定標準システムと連携するための電算システム改修

〔財源内訳〕 一般財源 43万2千円

■ 介護保険事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を整備するため、見島で開始する生活支援ショートステイ事業に必要な経費を計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
66億5,910万円	1,266万7千円	66億7,176万7千円

※今回の補正は、全1事業（新規事業）

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	1,266万7千円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆<新規>見島生活支援短期入所受入体制整備事業（1,266万7千円）

【予算説明書30ページ 包括的支援等事業費】
（担当課：高齢者支援課）

見島居住の介護者が冠婚葬祭等の急用や休息が必要な場合に、介護を必要とする方が島内で安心して生活できる環境を整備するため、平成28年8月から新たに生活支援ショートステイ事業を開始することから、必要な経費を計上します。

受入場所：萩市高齢者生活支援ハウスみしま
事業内容：○介護職員を3名配置
○施設設備修繕等

〔財源内訳〕 一般財源 1,266万7千円